

第5回(2016年) 日本医師会員喫煙意識調査報告

平成29年2月15日
公益社団法人 日本医師会

医師の喫煙行動に関する日本医師会の取り組み

1999年：WHOは医師は喫煙すべきでないことを提唱。

2000年：第1回日本医師会員喫煙意識調査実施。

喫煙率 男性27.1%, 女性6.8%。

2003年：禁煙推進に関する日本医師会宣言（禁煙日医宣言）発表。

医師および医療関係者の禁煙を推進すること、医療機関及び医師会館の全館禁煙を推進することを提唱。

2004年：第2回日本医師会員喫煙意識調査実施。

喫煙率 男性21.5%, 女性5.4%。

2008年：日本医師会「禁煙に関する声明文」を発表。

喫煙防止教育の推進など、今後に進めていく5つの取り組みを発表。

医師の喫煙行動に関する日本医師会の取り組み (つづき)

2008年：第3回日本医師会員喫煙意識調査実施。

喫煙率 男性15.0%, 女性4.6%。

2012年：日本医師会「受動喫煙ゼロ宣言」

～子どもたちを受動喫煙から守るために～を発表。

妊婦や乳幼児の家庭内での受動喫煙の防止を推進することなど、6つの取り組みを発表。

2012年：第4回日本医師会員喫煙意識調査実施。

喫煙率 男性12.5%, 女性2.9%。

2016年：第5回日本医師会員喫煙意識調査実施。

2016年の調査目的

- 日本医師会員の喫煙率の推移(2000年から2016年)を明らかにする。
- 日本医師会員の喫煙に関する意識について明らかにする。
- 医師の喫煙行動に関連する要因を特定する。

調査方法

対象者：2015年12月時点の日本医師会員の中から、
無作為に抽出した男性6,000名、女性1,500名。

データ収集：

自記式質問調査票と返信用封筒を郵便で送付し、返送させた。

調査票は無記名式。

未返送者を把握するため返信用封筒にはあらかじめ氏名を
記載した。

(この氏名と回答内容の照合は行わない事を対象者に約束した。)

未返送者には3回まで催促した。

調査時期：2016年1月から同年7月。

調査項目

- (1) 過去および現在の喫煙状況
- (2) 喫煙に対する考え方
- (3) 日本語版 Fagerstrom Tolerance Questionnaire (FTQ)
- (4) 医療機関内での喫煙防止対策
- (5) 患者への禁煙指導状況
- (6) 生活習慣(飲酒、運動、睡眠)
- (7) 就労状況(労働時間、休日の取得)
- (8) ストレス、抑うつ気分
- (9) 幸福度、生活満足度
- (10) 生活時間のゆとり、働く目的
- (11) 性、年齢、診療科目、雇用状況

定義

喫煙:タバコを吸うこと。

現在喫煙者:現在の喫煙状況について、
「毎日吸っている」あるいは
「時々吸う」と回答した者。

過去喫煙者:過去に6ヶ月以上の喫煙習慣を有し、
かつ現在喫煙者に該当しない者。

非喫煙者: 現在喫煙者と過去喫煙者のいずれにも
該当しない者。

解析

- ①調査年別、診療科別に喫煙率を算出。
- ②現在喫煙に関連する要因を分析。
- ③喫煙に対する考え方、患者への禁煙指導とその内容、禁煙指導の障害に関する回答を集計。

※統計解析法： χ^2 検定と多重ロジスティック回帰分析。

結果

対象者	7,500名
対象から除外 (入院・死亡・留学・退会・住所不明)	282名
実際の対象者	7,218名
反応例	5,678名
反応率	78.7%
性別、年齢、喫煙状況不明	95名
解析例	5,583名

表1 日本医師会員の喫煙状況の分布(単位:%)

		非喫煙者	過去喫煙者	現在喫煙者	全体
男性	2000年 (n=2500)	35.0	37.9	27.1	100.0
	2004年 (n=2432)	37.5	41.0	21.5	100.0
	2008年 (n=2298)	39.3	45.7	15.0	100.0
	2012年 (n=4627)	41.2	46.3	12.5	100.0
	2016年 (n=4432)	44.9	44.2	10.9	100.0
女性	2000年 (n=1271)	84.9	8.3	6.8	100.0
	2004年 (n=1201)	87.3	7.3	5.4	100.0
	2008年 (n=1188)	88.6	6.7	4.6	100.0
	2012年 (n=1227)	88.2	8.9	2.9	100.0
	2016年 (n=1151)	91.1	6.5	2.4	100.0

図1 喫煙率の推移(単位:%)

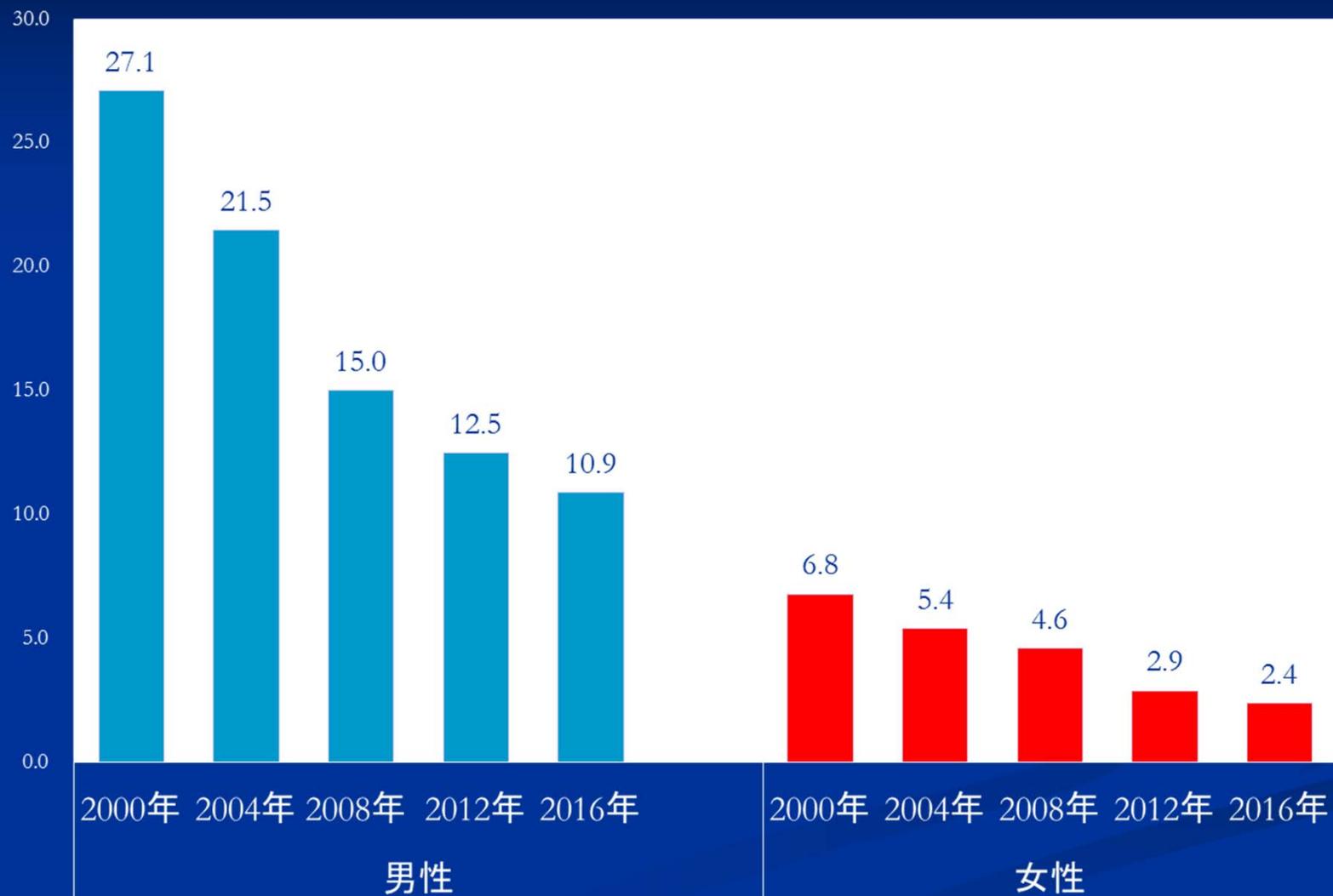


表2 年齢階級別の喫煙率の推移

		年 齢 階 級						合計
		20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-	
男性								
2000年	n	23	264	662	577	476	498	2500
	喫煙率(%)	26.1	30.7	31.0	27.6	23.7	22.9	27.1
2004年	n	21	214	616	634	399	548	2432
	喫煙率(%)	9.5	28.0	24.0	24.4	17.8	15.9	21.5
2008年	n	12	132	503	700	407	544	2298
	喫煙率(%)	8.3	16.7	15.7	17.0	15.2	11.4	15.0
2012年	n	36	247	859	1426	1034	1025	4627
	喫煙率(%)	5.6	16.2	12.9	12.9	15.4	8.2	12.5
2016年	n	26	177	645	1315	1282	987	4432
	喫煙率(%)	11.5	10.7	12.4	12.2	11.6	7.3	10.9
χ^2 検定		ns	p<0.01	p<0.01	p<0.01	p<0.01	p<0.01	p<0.01
女性								
2000年	n	55	292	332	215	120	257	1271
	喫煙率(%)	1.8	5.5	7.8	7.4	5.8	8.2	6.8
2004年	n	37	275	349	222	125	193	1201
	喫煙率(%)	2.7	6.9	5.7	6.8	0.8	4.7	5.4
2008年	n	24	213	351	284	145	171	1188
	喫煙率(%)	0.0	5.2	6.3	3.5	5.5	2.3	4.6
2012年	n	26	197	358	315	188	143	1227
	喫煙率(%)	0.0	3.0	2.5	2.9	5.3	1.4	2.9
2016年	n	30	153	302	311	194	161	1151
	喫煙率(%)	3.3	2.0	2.0	1.9	3.1	3.7	2.4
χ^2 検定		ns	ns	p<0.01	p<0.01	ns	p<0.05	p<0.01 ²

表3 診療科別の喫煙率の推移 (男性)

		内科	呼吸器科	循環器科	消化器科	外科	整形外科	小児科
2000年	n	1156	159	260	399	403	238	293
	%	24.2	18.9	20.0	27.1	32.5	26.9	24.2
2004年	n	1112	161	251	395	431	234	282
	%	20.5	14.9	15.5	21.5	24.6	21.4	18.4
2008年	n	1027	110	199	351	339	243	254
	%	13.0	3.6	13.6	13.7	19.8	15.2	13.4
2012年	n	2127	208	412	690	659	424	462
	%	11.6	6.7	9.0	13.5	12.4	17.0	10.8
2016年	n	1918	231	404	613	599	452	392
	%	9.8	3.5	8.4	11.3	13.2	11.9	8.7
χ^2 検定1		p<0.01						
χ^2 検定2		p<0.05	p<0.01	ns	ns	ns	ns	ns
		産婦人科	精神科	皮膚科	泌尿器科	眼科	耳鼻咽喉科	その他
2000年	n	187	101	128	75	88	84	250
	%	26.2	32.7	22.7	38.7	27.3	33.3	21.6
2004年	n	179	113	139	84	86	108	263
	%	26.3	22.1	20.9	26.2	17.4	18.5	17.5
2008年	n	152	91	114	68	94	102	280
	%	17.8	23.1	16.7	19.1	13.8	16.7	12.1
2012年	n	263	198	205	134	211	228	500
	%	11.4	17.7	7.8	17.9	10.9	11.8	12.4
2016年	n	259	203	206	126	181	183	569
	%	13.1	14.3	10.2	17.5	9.9	15.3	9.8
χ^2 検定1		p<0.01						
χ^2 検定2		ns	ns	ns	p<0.05	ns	ns	ns

χ^2 検定1: 年次変化の有意性。 χ^2 検定2: 2016年の診療科の有意性。

表4 診療科別の喫煙率の推移 (女性)

		内科	呼吸器科	循環器科	消化器科	外科	整形外科	小児科
2000年	n	538	49	64	66	23	13	270
	%	6.9	2.0	3.1	9.1	13.0	7.7	8.1
2004年	n	528	39	55	82	14	19	238
	%	4.4	0.0	5.5	2.4	7.1	10.5	1.7
2008年	n	475	32	40	68	17	19	216
	%	4.0	3.1	0.0	5.9	0.0	10.5	1.4
2012年	n	506	50	52	56	19	10	168
	%	2.4	2.0	3.8	0.0	10.5	10.0	2.4
2016年	n	445	36	61	60	20	13	198
	%	1.6	0.0	0.0	3.3	5.0	7.7	3.5
χ^2 検定1		p<0.01	ns	ns	ns	ns	ns	p<0.01
χ^2 検定2		ns	ns	ns	ns	ns	ns	ns
		産婦人科	精神科	皮膚科	泌尿器科	眼科	耳鼻咽喉科	その他
2000年	n	104	59	135	3	188	73	98
	%	3.8	3.4	5.9	0.0	8.5	6.8	7.1
2004年	n	80	54	126	6	170	69	104
	%	7.5	5.6	7.9	33.3	5.9	2.9	4.8
2008年	n	96	70	109	2	167	54	132
	%	12.5	5.7	2.8	0.0	6.6	1.9	4.5
2012年	n	107	74	124	2	154	62	140
	%	4.7	5.4	1.6	0.0	4.5	0.0	2.9
2016年	n	99	66	95	4	141	61	142
	%	5.1	4.5	1.1	25.0	2.8	0.0	2.8
χ^2 検定1		ns	ns	p<0.05	ns	ns	ns	ns
χ^2 検定2		ns	ns	ns	p<0.01	ns	ns	ns

χ^2 検定1: 年次変化の有意性。 χ^2 検定2: 2016年の診療科の有意性。

表5 就労状況と喫煙率

	喫煙率、%			
	男性	p値	女性	p値
勤務状況		ns		ns
運営・経営している	11.2		2.6	
勤務している	10.7		2.4	
所属施設		ns		ns
診療所	10.5		2.6	
病院	12.0		2.4	
その他	9.1		1.7	
夜勤当直		ns		ns
まったくない	10.5		2.2	
数ヶ月に1回	11.8		3.6	
1ヶ月に1回	9.1		2.0	
1ヶ月に2～3回	11.0		1.4	
1ヶ月に4～7回	14.4		3.9	
1ヶ月に8回以上	12.3		12.5	

表6 休日取得・労働時間と喫煙率

	喫煙率、%			
	男性	p値	女性	p値
最近1ヶ月間の休日の取得		ns		ns
4日未満	11.8		0.9	
4日以上6日未満	12.2		3.1	
6日以上8日未満	9.8		3.8	
8日以上10日未満	11.5		1.9	
10日以上	8.1		2.4	
最近1ヶ月間の労働時間/日		ns		ns
6h未満	7.4		1.7	
6h以上8h未満	12.4		2.9	
8h以上10h未満	10.7		2.9	
10h以上12h未満	11.8		1.6	
12h以上	11.8		2.5	

表7 生活習慣と喫煙率

	喫煙率、%			
	男性	p値	女性	p値
飲酒習慣		<0.01		ns
まったく飲まない	8.6		2.1	
週に6回以下飲む	9.8		2.4	
毎日飲酒する	15.3		4.3	
運動習慣		<0.01		ns
まったくない	14.6		1.9	
めったにない	13.5		1.5	
時々	10.8		3.1	
しばしば	8.2		1.9	
毎日	9.0		4.3	
睡眠時間		ns		ns
5h未満	12.5		6.9	
5h以上6h未満	10.7		1.7	
6h以上7h未満	10.1		2.1	
7h以上8h未満	11.6		3.0	
8h以上	12.4		1.2	

表8 メンタルヘルスと喫煙率

	喫煙率、%			
	男性	p値	女性	p値
日常生活が楽しくない		<0.05		ns
なし	10.7		2.4	
あり	13.9		2.8	
気が重くて落ち込む		ns		ns
なし	10.5		2.2	
あり	12.4		3.1	
大きいストレス		<0.05		ns
なし	10.5		2.5	
あり	14.2		1.8	
不眠症状		ns		ns
なし	10.7		2.2	
あり	12.0		3.8	

表9 幸福度・生活満足度・働く目的と喫煙率

	喫煙率、%			
	男性	p値	女性	p値
不幸せ感(幸福度5点以下)		<0.01		<0.05
なし	10.4		2.1	
あり	14.8		5.2	
日常生活満足度		<0.05		ns
満足している	8.5		1.5	
まあ満足している	10.9		2.4	
やや不満だ	12.4		3.7	
不満だ	14.1		2.9	
どちらともいえない	13.8		5.1	
わからない	20.0		8.3	
働く目的		ns		ns
お金を得るため	12.4		3.3	
社会の一員として務めを果たすため	10.0		2.6	
自分の才能や能力を発揮するため	11.0		2.7	
生きがいを見つけるため	9.8		1.7	
わからない	14.4		0.0	

表10 現在喫煙に関連する要因

	調整オッズ比	95%信頼区間		p値
性別				<0.01
男性	4.31	2.87	6.48	
女性	1.00			
年齢階級				<0.05
40歳未満	1.27	0.75	2.15	
40-49歳	1.61	1.13	2.31	
50-59歳	1.57	1.14	2.17	
60-69歳	1.49	1.08	2.05	
70歳以上	1.00			
勤務状況				ns
運営・経営している	1.00			
勤務している	0.76	0.56	1.03	
所属施設				ns
診療所	1.00			
病院	1.42	1.04	1.94	
その他	1.33	0.77	2.31	
飲酒習慣				<0.01
まったく飲まない	1.00			
週に6回以下飲む	1.21	0.90	1.64	
毎日飲酒する	2.07	1.50	2.85	
運動習慣				<0.01
まったくない	1.00			
めったにない	0.90	0.65	1.24	
時々	0.78	0.58	1.04	
しばしば	0.54	0.38	0.76	
毎日	0.67	0.46	0.98	
不幸せ感(幸福度5点以下)				<0.05
なし	1.00			
あり	1.39	1.03	1.87	

多重ロジスティック回帰分析法

調整因子: 休日の取得、日常生活楽しいか、気分の落ち込み、大きいストレス

表11 男性医師の喫煙に対する考え方と態度(単位:%)

	2000年	2004年	2008年	2012年	2016年	χ^2 検定
	(n=2500)	(n=2432)	(n=2298)	(n=4627)	(n=4432)	
喫煙に対する考え						
医師は立場上喫煙すべきでない	71.9	74.5	77.2	75.9	79.7	p<0.01
患者は喫煙すべきでない	42.8	49.4	52.4	54.5	59.4	p<0.01
患者への禁煙指導とその内容						
患者に喫煙の危険性を具体的に説明する	62.4	61.2	60.4	59.3	59.1	p<0.05
具体的に患者がたばこをやめるために目標の日時を設定し診療・指導	4.4	6.0	6.5	6.2	6.8	p<0.01
患者に教材を与え、患者自身が自力で禁煙できるように指導	4.6	7.0	6.0	5.5	5.8	p<0.01
専門医を紹介している	1.2	2.3	7.0	10.7	11.0	p<0.01
禁煙補助剤を処方している	14.2	20.2	14.2	14.2	13.0	p<0.01
禁煙の進み具合を定期的にチェックするための外来受診日を設定	0.8	1.4	2.5	3.4	3.6	p<0.01
禁煙指導の障害						
時間かかる	46.9	50.6	48.0	51.3	51.8	p<0.01
カウンセリングが診療報酬で保証されていない	19.3	24.6	26.2	24.1	23.4	p<0.01
喫煙問題は自分に関係ない	6.7	6.8	4.3	4.4	3.9	p<0.01
喫煙問題について十分な教育受けていない	20.6	19.5	13.5	12.8	12.4	p<0.01
成功したケースを見たことがないため無駄である	7.6	5.3	4.0	2.8	2.5	p<0.01
患者がはじめから指導を拒否している	20.7	22.1	17.3	16.5	17.5	p<0.01

表12 女性医師の喫煙に対する考え方と態度(単位:%)

	2000年 (n=1271)	2004年 (n=1201)	2008年 (n=1188)	2012年 (n=1227)	2016年 (n=1151)	χ^2 検定
喫煙に対する考え						
医師は立場上喫煙すべきでない	77.0	80.4	80.3	79.6	81.8	p<0.05
患者は喫煙すべきでない	42.6	52.2	59.3	62.0	63.2	p<0.01
患者への禁煙指導とその内容						
患者に喫煙の危険性を具体的に説明する	61.2	63.1	62.8	64.1	61.0	ns
具体的に患者がたばこをやめるために目標の日時を設定し診療・指導	4.8	5.2	8.3	8.2	7.8	p<0.01
患者に教材を与え、患者自身が自力で禁煙できるように指導	5.0	7.0	6.8	6.3	5.0	ns
専門医を紹介している	1.6	4.7	9.6	18.2	15.7	p<0.01
禁煙補助剤を処方している	12.8	18.4	14.1	11.0	10.8	p<0.01
禁煙の進み具合を定期的にチェックするための外来受診日を設定	1.5	1.4	3.4	3.6	3.3	p<0.01
禁煙指導の障害						
時間かかる	41.1	49.9	50.2	49.6	48.7	p<0.01
カウンセリングが診療報酬で保証されていない	17.2	21.4	26.9	22.9	22.2	p<0.01
喫煙問題は自分に関係ない	6.5	5.1	2.5	2.4	2.3	p<0.01
喫煙問題について十分な教育受けていない	27.0	27.4	21.4	21.8	18.1	p<0.01
成功したケースを見たことがないため無駄である	6.4	6.2	3.4	2.7	1.7	p<0.01
患者がはじめてから指導を拒否している	29.8	31.9	27.9	28.7	28.8	ns

表13 国民の喫煙率と医師の喫煙率の比較

		喫煙率(%)	
		男性	女性
厚生労働省	国民健康・栄養調査		
	2000年	47.4	11.5
	2015年	30.1	7.9
日本たばこ	全国喫煙者率調査		
	2000年	53.5	13.7
	2016年	29.7	9.7
日本医師会	会員の喫煙率調査		
	2000年	27.1	6.8
	2016年	10.9	2.4

結果要約(1)

- 2016年の喫煙率：
男性医師10.9% 女性医師2.4%
- 男女ともに、喫煙率は2000年の調査開始以降、調査回数を追うごとに低下してきている。
- 男性では、ほぼ全ての年齢階級で喫煙率の有意な低下が認められた。
- 女性では、40歳代、50歳代、70歳以上で喫煙率の有意な低下が認められた。

結果要約(2)

- 男性では、全ての診療科で喫煙率の有意な低下が認められた。
- 女性では、サンプル数の多い、内科と小児科に加えて皮膚科において喫煙率の有意な低下が確認された。
- 医師の喫煙に陽性に関連する要因は男性、飲酒頻度が多いこと、運動習慣がないこと、幸福度が低いことなどであった。

結果要約(3)

- 男女ともに「医師は喫煙すべきでない」と考える人が増加した。
- 男女ともに「患者は喫煙すべきでない」と考える人が増加した。
- 「喫煙問題について十分な教育受けていない」と考える医師が減少した。
- 一般国民に比べて、医師の方が、著しく喫煙率が減少していることが示唆された。

結 論

- 日本医師会員の喫煙率は男女ともに減少している。
- 喫煙率の減少は、男性では、ほぼ全ての年齢階級、全ての診療科で観察された。
- 本研究結果を踏まえた上で、日本医師会による喫煙防止啓発活動が益々、推進されていくことが期待される。
- 引き続き、定期的に同様の調査を実施して、日本人医師の喫煙率などをモニタリングしていく必要がある。